

時間外投げ込み

青 農 水 号 外
令和 7 年10月 2 日

報道機関各位

青森県農林水産部農林水産政策課長
(公 印 省 略)

令和 7 年度（第64回）農林水産祭「日本農林漁業振興会会長賞」の受賞について

このことについて、三戸町の「農業生産法人株式会社よしだや」が、令和 7 年度（第64回）農林水産祭「日本農林漁業振興会会長賞」を受賞しましたのでお知らせします。

記

- 1 受賞者
農業生産法人株式会社よしだや（代表取締役 吉田 清華）
- 2 受賞内容
令和 7 年度（第64回）「日本農林漁業振興会会長賞」（女性の活躍）
- 3 受賞者概要
別紙のとおり

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	農林水産部農林水産政策課 農業改良普及グループGM 成田 真樹
電話番号	直通 017-734-9473 内線 4987
報道監	農林水産部 次長 及川 正顕（内線：4966） 次長 栗林 豊（内線：4967）

令和 7 年度農林水産祭内閣総理大臣賞等候補選賞概要
女性の活躍

女性農業経営者が地域とともに持続可能な中山間地農業を実現

○氏名又は名称 農業生産法人 株式会社よしだや（代表 吉田 清華）

○所 在 地 青森県三戸郡三戸町

○出 品 財 女性の活躍（にんにく）

○受賞理由

・地域の概要

三戸町は県の東南部に位置し、水資源に恵まれた土地柄である。気候は、冬期間の積雪が少なく、年間・昼夜の気温差が大きい。比較的に農業に恵まれた地理、気候条件を活かし、水稻、りんご等の果物、にんにく、ピーマン等の露地野菜など多彩な生産が展開されている。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

平成 14 年、ニュージーランドへの農業留学を経て、父とともに新規参入後、平成 19 年に独立し株式会社よしだやを設立した。0.7ha の農地を借りてにんにく栽培を開始し、現在の経営面積は 6.3ha である。飲食店向け小口直売やネット販売により独自販路を開拓するとともに、乾燥機、冷蔵貯蔵施設や HACCP 対応の加工施設を整備して高付加価値化を進め、にんにく生産により地域の雇用創出に寄与している。

・受賞者の特色

（１）ニーズを踏まえた生産、販売

全国の市場関係者へ売り込む中で、青森県産にんにくの市場価値の高さを知り、青森県特別栽培農産物の認証を取得したこだわりの生産を行っている。顧客のニーズを踏まえた商品を拡充するため、自社で一次加工を行うとともに、乾燥機、冷蔵施設を導入し、にんにく及びその加工品の周年供給を実現している。さらに、平成 25 年には、HACCP 対応の加工施設を整備し、本格的なにんにく加工品の製造に取り組んでいる。

（２）経営の多角化を支える従業員の確保

作業の軽労化や女性専用更衣室等の設置、時間単位で取得可能な有休制度の導入など労働環境を整備した結果、従業員の多くが女性となっている。また、働く人の特性に応じた作業分担できる職場とすることで、新規就農を希望する研修生や高齢者、障がい者を含め、多様な人材が働きやすい環境が得られている。

（３）地域貢献

土づくりにこだわる県内の生産者仲間が栽培したにんにくを高価格で仕入れて自社の販路での販売や、にんにく料理専門店の開業など、地域経済の循環に貢献している。また、研修生を受け入れ、新規就農後の経営相談にも応じるなどメンターとしても活躍している。

・普及性と今後の発展方向

吉田氏は、飲食店向け小口販売やにんにく加工品の開発など、青森県産にんにくの販路開拓と高付加価値化に取り組み、土づくりにこだわる県内の仲間を巻き込んで、ビジネスを広げてきた。さらに、こうした新たなビジネスに関心を持つ若い世代を研修生として受け入れ、その独立を支援するなど、地域の農業に貢献している。